

阿賀町が所有する温浴・宿泊施設等の有効活用に係る

サウンディング型市場調査の結果について

阿賀町において、日帰り温泉・宿泊等の観光施設は、市町村合併に伴い多くの施設を所有していることから、施設の適正配置や施設毎の今後の可能性について、民間事業者等の皆さんの経験やノウハウを活用し、様々な提案や意見をお聞きし、これら施設の活性化、また、新たな有効活用の方向性等を検討するため、対話形式のサウンディング型市場調査を実施しました。今回、その結果がまとまりましたのでお知らせします。

1 調査の対象施設

No.	施設名	主な機能	管理形態
1	津川温泉 清川高原保養センター	宿泊 日帰り入浴 飲食	阿賀町直営
2	かのせ温泉 赤湯	日帰り入浴 飲食	三セク指定管理
3	かのせ温泉 赤崎荘	宿泊 日帰り入浴 飲食	三セク指定管理
4	角神湖畔 青少年旅行村	キャンプ場 宿泊(コテージ)	三セク指定管理
5	奥阿賀ふるさと館	博物館	三セク指定管理
6	御神楽温泉 みかぐら荘	宿泊 日帰り入浴 飲食	阿賀町直営
7	御神楽温泉 あすなる荘	宿泊 日帰り入浴 飲食	三セク指定管理
8	七福荘	日帰り入浴 飲食	三セク指定管理
9	ふれあいの森	宿泊(バンガロー)	三セク指定管理

2 調査スケジュール

① 実施要領の公表		令和2年1月9日(木)
② 説明会及び現地見学会	申込期限	令和2年1月27日(月)
	開催日時	令和2年1月30日(木) 午前10:00~ 説明会 午後13:30~ 現地見学会
	フリー見学	令和2年1月31日(金) ・令和2年2月3日(月)
③ 市場調査(対話)	申込期限	令和2年2月7日(金)
	開催日(予定)	令和2年2月18日(火) ~令和2年2月19日(水)

3 サウンディング型市場調査の結果

(1) 参加事業者数(共同提案を含む)

説明会	7社
現地見学会(フリー見学を含む)	4社
市場調査(対話)	4社

(2) 提案の主な内容

- ・一部の施設はエリア全体での整備を行えば魅力的で可能性がある。
- ・FS(可能性)調査を行った方が良い。
- ・地域の方々の理解、協力が必要。
- ・大学生等若い方のアイデア、協力が必要。
- ・都市部との連携協定による活用。
- ・指定管理者としての運営参画。
- ・価格等条件次第では一部購入を検討する可能性がある。

- この多すぎる施設数を維持するのは難しい。
- 一部の施設は閉鎖すべき状況。
- 一部の施設は地域住民での運営を検討した方が良い。
- 全て幹線道路から離れており、集客は非常に難しい。
- 素晴らしい施設があるが、知られていない。宣伝、営業を強化すれば集客が見込める。
- 客層のターゲットを絞った方が良い。
- 地元の魅力を見つけるのが最初。
- 買い物、観光の時代から滞在型、体験型になっている。そういった商品を強化。
- 地域の人と一緒にあって、人を呼ぶ努力が必要。
- インターンシップを利用して若者に運営を任せる手法もある。
- 自然を武器にした方がよい。